

三中だより

令和3年度 11月号



令和3年11月15日発行
荒川区立第三中学校
(学校通信 No. 12)
校長 小柴 憲一

なぜ面接選考が必要なのか、どのようなことに留意すればいいのか

この内容は、保護者の皆様にご家庭でご協力いただきたいという目的とともに、子どもたちにも知ってもらいたいという意味も込めてお伝えします。

1 なぜ面接選考が必要なのでしょうか

面接選考は調査書点、学力検査、実技検査、論文などでは測ることのできない、その受験生が本校で望ましい生活を送ってくれる人物かどうかをみるためにあるのです。具体的にいえば、「学校生活全般に対して意欲が高く、秩序を守り、本校の発展のために寄与してくれる人材かどうか」ということです。

ですから、設問に対する回答では「(1)なぜ本校を志望するに至ったのか」「(2)中学校ではどのような学校生活を送っていたのか」「(3)学習に対してどれだけの高い意欲をもっているのか」「(4)本校に入学したらどのような生活を送りたいと思っているのか」「(5)成功体験・失敗体験から何を学び、今後の生活にどのように生かしていくのか」をみられ、立ち居振る舞いからはフォーマルな所作ができるか、あるいはしようとしているか、標準服の正しい着こなしができるかなどが見られます。

(1)設問「なぜ本校を志望するに至ったのか」

とても重要な設問です。数多くある学校の中から本校を選んだわけですから、確たる理由があるはずです。抽象的な表現や通り一遍の志望理由では説得力がありません。

もしも、第三中学校に入学するのに面接選考があつて、私が面接官として志望理由を尋ねたと仮定して、点数が低い例は、

×「校訓の『人間として輝く』が気に入ったからです」⇒(人間として輝くってどういうことですか)⇒「キラキラと光って立派な人間になるということです」

×「生徒数が多くて友達がたくさんできると思ったからです」⇒(生徒数と友達の数というのは比例するものなのですか)⇒「多分そうだと思います」

×「歴史が古く伝統があるからです」⇒(本校と同じ創立年数の学校もありますなぜ本校なのですか)⇒「……、一番伝統を引き継いでいると思ったからです」

逆に点数が高い例は、

○「ホームページで見ても、実際に学校見学会で見ても、生徒さんたちが一生懸命勉強しており、そのような環境で私も勉強したいと思ったからです」⇒(中には勉強している振りの生徒もいるかもしれませんよ)⇒「『振り』だとしてもそういう雰囲気をつくっていることには違いないので私はとても気に入りました」

○「経営方針に書いてある『一人一人の子どもを大事にする』のとおり、見学したときには先生たちが常に廊下にて生徒さんたちに声をかけていたり、相談に乗ったりしている様子があったので私も安心して学校生活を送れると思ったからです」

○「運動会を見たとき、生徒さんたちがクラスで団結して一生懸命になっており、勝っても負けてもすがすがしい雰囲気だったので、そんなクラスで私も学校生活を送ってみたいと思ったからです」

これらのように、単に理念や校訓だけを述べるだけではなく、実際に自分が見たり調べたりし感想を交えて、「どのような印象をもったのか」「だから自分もこの学校で・・・をしたい」ということを2つ程度述べるのが望ましいです。

(2)設問「中学校ではどのような生活を送っていたのか」

このことを聞く設問例としては、「中学校生活の一番の思い出は何ですか、それはなぜですか」「中学校生活で一番頑張ったことは何ですか」「中学校ではどのような生徒会活動(部活動・ボランティア活動等)を行っていましたか、それはどのような活動ですか」「あなたの中学校はどのような学校ですか」などがあります。

いずれも、友達と一緒に何かをすることに喜びを感じていたり、勉強だけでなく様々な活動に一生懸命取り組んでいたり、自分の役割を果たそうと責任ある行動をとっていたり、自分の中学校の特徴を熟知しているなど、意欲ある中学校生活を送っていたかどうかをみるための設問です。これらの設問に高い得点を得られた受験生は、「本校に入学しても一生懸命本校の活動に取り組んでくれるだろう」という期待がもてます。

(3)設問「学習に対してどれだけの高い意欲をもっているのか」

このことを聞く設問例としては、「得意な教科と不得意な教科を教えてください、〇〇はなぜ不得意なのですか、これからどのように克服していきますか」「授業中に分からないところがあつたときどのようにしましたか」「塾などではなく家の中ではどのような学習をしましたか」などがあります。

いずれも、苦手な箇所を克服する具体的な考えはあるか、理解できないときにそれを解消するための具体的な手立てをとってきたか、自分の計画で自分を律して学習に取り組む姿勢や習慣はあるかどうかをみるための設問です。これらの設問に高い得点を得られた受験生は、「本校に入学しても苦手な教科や分からない箇所を克服・解消しようと努力してくれるだろうし、授業は真面目に受けてくれるだろう」という期待がもてます。

(4)設問「本校に入学したらどのような生活を送りたいと思っているのか」

この設問に対する回答では、志望動機で「貴校の・・・という自主学習のシステムを使って更に学力を高めていきたいと思ったからです」などと、具体的な内容を答えた受験生の場合は、同じ回答の繰り返しが考えられますが、それは全く問題はありません。むしろ一貫した考えだということにより高い点が得られることでしょう。そのような場合は「志望する理由のときも申し上げたことなのですが・・・」と前置きしてから回答すればいいのです。

ただし、この設問の場合は、1つだけというのは少し寂しく感じます。学習面・学校行事・生徒会活動・友達関係・部活動・卒業後の進路などから2つ程度網羅できる方がいいと思います。例えば、「勉強では英語の学習に力を入れ、体育祭などの行事にはクラスのみならず一生懸命取り組みたいと思います」「生徒会の役員として自治の力をより強くし、将来の夢である会計士の資格を取るために商学部のある大学への進学を目指したいです」「志望する理由のときも申し上げた・・・を頑張ることと、新しい友達を増やして楽しい学校生活を送りたいです」などは、そのあと面接官としても聞きたいことが出てくるので有効な回答です。

(5)設問「成功体験・失敗体験から何を学び、今後の生活にどのように生かしていくのか」

この設問の場合、成功体験というよりは、失敗した体験や苦しかった・つらかった体験などのマイナス体験から切り出す方が一般的です。

面接官が知りたいことは、どんな失敗をしたか、どんな苦しい思いをしたかではありません。①「どのように切り抜けたのか、あるいは立ち直ったのか」、②「その体験から何を学んだのか」を聞き出します。そして、一番知りたいことは③「その学んだことは、今後のあなたの人生でどのようなときに役に立つ、生かされると思いますか」に対する回答です。その回答が、結局同じような場面しか言えないのならば、「学んだことを広く活用していこうという力に欠ける」と評価されます。逆に、「高校生活や人生では、・・・の場合や・・・の場合などがあると思いますが、それらのときにこの学んだことを生かして・・・していこうと思います」と、受験生が

実際に体験した場面とは全く異なる場面をあげて回答すると、広く活用する力(汎用性)があるとみられ、この人物は、学んだ一つのことをそれだけに終わらせずに、あらゆる局面で活用していくことができる「伸びしろのある人物だ」という高い評価を得ることができます。

2. どのようなことに留意すればいいのでしょうか

まず、設問に対する回答では、「端的に、聞かれたことだけに回答すること」です。聞かれてもいないのに理由を述べたり、同じ内容を長々と繰り返し述べたりしないようにします。面接官は、回答を聞いて疑問に思ったり、さらに知りたいと思ったり、関心をもった内容に対しては、「それはなぜですか」「例えばどのようなことですか」などと聞いてきます。限られた時間の中で、面接官が知りたいことをできるだけ多く伝えるためには、聞かれていないことには触れずに「さあ、次は何を聞きたいのですか」という姿勢をもつように心がけてください。

その他は、「フォーマル」を原点として考えれば、入退室や礼の仕方や座り方と座っている姿勢などは分かるはずですが、昨年度、面接指導をしていて、フォーマルな視点から気になったことをお伝えします。

(1) フォーマルな場面での正しい話し方をしてこなかったんだな

「お母さんと見学に来ました」「母がおっしゃっていました」「・・・ですね」「・・・ですかね」「やっぱ・・・」「自分的には・・・」「チャリで・・・」、運動部のあいさつのような場に広さにそぐわない大きな声の「よろしくおねがいしあーす」などは、フォーマルな場面で親戚や地域の方、先生方と正しい会話の仕方をしてこなかったんだなという評価を受けます。

(2) 困っているときは常に誰かの助けを求めてきたんだな

抽象的で曖昧な回答をしたので「それはどういうことですか」と尋ねたとき、なんて答えたらいいか分からなくなって10秒以上も黙ってしまう人がいました。10秒はとても長い時間です。面接官としては時間がなくなってしまうので、おそらく「それではこのことはいいです」として次に移ると思いますが、この受験生は黙り続けるという行為で、フォーマルな場面でも誰かに助け船を出してもらおうことを期待し、実際にそうしてきてもらってきた人なのかなという印象をもってしまいます。

頭の中を整理して言おうと思うのなら「少しお時間をください」と言ってから話し始めるとか、回答できそうにないのなら「すみません、うまく言うことができません」と正直に言う方が印象は悪くなりません。

(3) ブレザーのポケットのフラップ、リボン・ネクタイの曲がり、セーターの裾がブレザーから出ている

標準服はフォーマルウェアです。ですから、フォーマルな着こなし方をしなければなりません。ポケットのフラップに関してはポケットの中にゴミが入らないようにという目的があって、一説には、外出時は外に出して建物の中に入ったら中に入れると言われることがあります。ブレザーの着こなし方としては常に外に出している方が無難です。特に、片方だけ外に出ているとか、一部だけが中に入っていてフラップがよれているというのはとても気になります。

1・2年生も理解すべきこととして、標準服を着用しているということはフォーマルな着こなし方とフォーマルな場面での立ち居振る舞いを学ぶことだということ、そして「中学生らしい」身なりをするということがあります。「中学生らしい」というのは人によって解釈の仕方はあるかもしれませんが、世間一般的にどのように解釈されているかを前提に考える必要があります。

面接選考をする側が、染色した頭髪、ツーブロックやパーマをかけた髪型、膝上の長さのスカート、今では流行ではなくなりましたがかつてのボンタンや短ランなどは、「中学生らしい」と評価するとは思えません。

保護者の皆様にも、本校ではそのような観点から、あいさつ・服装・頭髪・話し方・授業を受ける姿勢などについても、子どもたちに指導をしていることをご理解いただきたく存じます。

eライブラリ 10月までの集計

私は経営上の指標として、保護者の皆様にeライブラリの活用を啓発し、以下の2点を達成することを掲げておりました。

- 1 4月から1月までの10ヶ月間で、10ヶ月の3分の2の7ヶ月以上利用する子どもの人数を、今年の5名から10名にする。
- 2 4月から1月までの10ヶ月間で、課題の取組回数が900回以上の子どもの人数を、今年の4名から8名にする。

そこで、4月から10月までの7ヶ月間で、どの程度指標に近づいているかを調べるために、10ヶ月間を7ヶ月間に換算して、以下の2点を全校の子ども一人一人について調べてみました。

- 1 4月から10月までの7ヶ月間で、4ヶ月以上利用した子どもが何人いるか。
- 2 4月から10月までの7ヶ月間で、取組回数が630回以上に達している子どもが何人いるか。

結果は以下のとおりでした。

利用月数	1年生	2年生	3年生
7ヶ月	3人	0人	0人
6ヶ月	2人	1人	1人
5ヶ月	4人	2人	3人
4ヶ月	5人	4人	3人

取組回数	1年生	2年生	3年生
630回以上	2人	0人	0人

利用月数については、私が考えていた以上の子どもが継続的に利用していたということが分かりましたが、ある月だけ100回以上取り組んで、その後利用していない子どもなども見られます。重要なのは「継続」です。取り組んでいた子どもの中には学習があまり得意でないからeライブラリで勉強していた子どももいると思いますが、この子どもたちの評定平均は30.3となっています。継続することのできる子どもは学習成果だけではなく、おそらく生活態度や部活動の技能面においても向上が見られるのではないかと思います。

一方、取組回数については、630回に達した子どもは1年生の2名だけで、まだまだ、教科担任や学級担任からの働きかけに課題があるものと受けとめました。2名は利用月数の表の中にもある子どもで、評定平均も高い結果となっています。このような2つの指標を満たすことが、「継続的に、しかも毎月一定回数以上」という私が期待する学習態度です。

もちろん、家庭学習には様々な教科の宿題があったり、習いごとなどで家庭にいる時間の制約があったりすると思いますが、15分程度の積み重ねで達成できる指標です。保護者の皆様はお分かりかと思いますが、ほんの少しの間隙の時間を有効活用できる人は、社会人としても仕事の処理能力に優れていて、「仕事が早い」と言われるような人材ではないでしょうか。

今年度も、まだ5ヶ月あります。eライブラリを活用した学習習慣の形成に取り組むよう、ご家庭でもお話いただけると幸いです。

お知らせ

- 第69期 TBS こども音楽コンクール地区大会「中学校合奏第1部門の部」で以下の成績を収めました。
ウクレレ部 優良
- 荒川区中学校新人大会「バドミントンの部」で以下の成績を収めました。
女子ダブルス 第2位 矢野一杏(2年)・別府優虹(2年)ペア
男子シングルス 第3位 大越 修造(2年)
バドミントン女子団体 第3位
- 第70回荒川区民体育大会「バドミントンの部」で以下の成績を収めました。
女子ダブルス 第3位 矢野一杏(2年)・別府優虹(2年)ペア
女子ダブルス 優勝 小嶋実里(3年)・土屋明莉(3年)ペア